

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年8月29日(2019.8.29)

【公開番号】特開2019-97629(P2019-97629A)

【公開日】令和1年6月24日(2019.6.24)

【年通号数】公開・登録公報2019-024

【出願番号】特願2017-228567(P2017-228567)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和1年7月16日(2019.7.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技に関する説明を行う説明演出を実行可能な説明演出実行手段と、

前記有利状態に制御されることを示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、

特定演出を実行可能な特定演出実行手段と、を備え、

前記示唆演出実行手段は、実行中の前記説明演出を中止して、前記示唆演出を実行可能であり、

前記説明演出実行手段は、前記特定演出に関する説明を行う、前記説明演出を実行可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(手段A)遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、遊技に関する説明を行う説明演出を実行可能な説明演出実行手段と、前記有利状態に制御されることを示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、特定演出を実行可能な特定演出実行手段と、を備え、前記示唆演出実行手段は、実行中の前記説明演出を中止して、前記示唆演出を実行可能であり、前記説明演出実行手段は、前記特定演出に関する説明を行う、前記説明演出を実行可能であることを特徴とする。

さらに、(1)本発明の一態様による遊技機は、遊技者にとって有利な有利状態(例えば、大当たり状態等)に制御可能な遊技機(例えば、パチンコ遊技機1等)であって、遊技に関する説明を行う説明演出(例えば、キャラクタ出現予告演出の説明を行う説明演出Aおよびカットイン予告説明の説明を行う説明演出B等)を実行可能な説明演出実行手(例えば、演出制御用CPU120等)段と、有利状態に制御されることを示唆する示唆演出(例えば、SPリーチ演出等)を実行可能な示唆演出実行手段(例えば、演出制御用CPU120等)と、を備え、前記示唆演出実行手段は、実行中の前記説明演出を中止して、前記示唆演出を実行可能である(例えば、説明演出に中止ブロックを設け、説明演出を中

止してリー・チ演出およびS・P・リー・チ演出を実行可能である等)。